

東海自然歩道

田口～寧比曾岳～伊勢神峠

◎日程 2016年5月14、15日

◎メンバー Hama (L)、Kane、Sachi、Mitsu、Yaza、Hama+Kana

愛知県コース前半の最後は、使える公共交通機関や宿泊施設が殆ど無いため、当初は設楽きららの里から香嵐溪まで11時間半を一挙に歩く計画としていましたが、さすがにキツイので、寧比曾岳から支線の恵那コースに入り、バスが利用できる伊勢神峠まで歩くことに変更しました。

伊勢神峠から入山されるチーム東海のYazaさんとKaneさんとは2日目に寧比曾岳で合流の予定で、初日は関東メンバーのみで新幹線（～豊橋）、飯田線（～本長篠）、豊鉄バスと乗り継いで5時間近い旅をしてからのスタートです。

きららの里は自炊の宿泊施設なので食糧持参で荷物はいつもより重め。しかも、みんな早起きしているので睡眠不足気味ですが、初日のルートは比較的平坦で歩行も5時間程度。ということで、元気を出して前回到達場所（福田寺の入口）から東海自然歩道へ。

寒狭（かんさ）川を挟んで、林道と平行して整備されている東海自然歩道は歩きやすいハイキングルートです。お花は本谷から裏谷へ超える稜線の手前でシャクナゲが咲いていたくらいでしたが、沢沿いの新緑はほんとうに美しく、爽やかな山歩きを楽しめました。

段戸裏谷のきららの里にはコースタイムより少し早めに到着。受付では「歩いて来る



（大名倉を歩く）



（宿泊したきららの里）

とは思わなかった。」と言われましたが、県道が整備されているので車で来るのが普通なんでしょうね。バスが運行していたら我々も歩かなかったかも…。

我々が予約したケビン（定員 8 名）は 3 棟とも埋まっています、ログハウス（定員 44 名）に宿泊する子供たちの団体もいました。広々とした綺麗で良い施設です。

ケビンは 2 人部屋が 4 部屋だったので贅沢に一人一部屋を使用。備え付けの炊飯器でご飯を炊き、おかずは各自持参のものを調理。管理棟にある飲み物の自販機はアルコール類を一切販売していないため、夕食の乾杯は小生が持参したビール 3 缶のみでしたが、大酒飲みは小生だけなので十分足りて食後は早めに就寝しました。

二日目の朝は濃い霧に包まれていました。昨夜の残りのご飯を食べ、行動食のおにぎりも作って出発。出発の頃には霧も晴れ天気は薄曇り。段戸湖周辺は朝早くから結構な人数のバードウォッチャーがカメラを持ってウロウロ。我々もバードウォッチャーに交じって少しだけ段戸湖周辺の散策を楽しみました。

寧比曾岳（ねびそだけ）へのルートも良く整備されています。が、単調な道が続きます。傾斜が少しづつ急になり山頂まであと少しの富士見峠で休憩していると、山頂方向から歩いて来る二人連れ。我々は Yaza さん、Kane さんのお二人を山頂でお待ちする予定だったのですが、我々が山頂に着く手前での合流となりました。標高差から我々の方が絶対に早く山頂に到着すると思っていたのですが…。



寧比曾岳は 1120m で周辺の山々の中では一番高いのですが、東海自然歩道が整備されるまで登山道は無かったそうです。山頂に到着すると別ルートからの登山者が数組いて、Yaza さんのトレラン仲間の人も我々の到着後しばらくして登って来られました。なんでも、単独行で東海自然歩道を 1 週間か 10 日ほどで踏破することにチャレンジしている有名なアスリートがそろそろ寧比曾岳に到着する頃なので応援に来たとのこと。

そのアスリートとは Yaza さんもお知り合いとのこと、Yaza さんも会えるかも知れないと期待されていたようです。Yaza さんも凄い人ですが、お知り合いも半端でない人が多いです。

寧比曾岳からは東海自然歩道の恵那コースに入り伊勢神峠へ。Yaza さんに教えてもらわなければ踏ん付けて気が付かなかったかも知れない亀石のほか、伊勢神湿原では水面に張り出した木の枝に産み付けられたモリアオガエルの卵を教えて頂きました。

白いソフトボールくらいの塊で、段戸湖で案内板の説明を読んでいたものの実物の大

きさにビックリ。カエルの卵のイメージを覆す不思議な塊で、この時期にしか見ることができない珍しいものを見ることができました。



寧比曾岳山頂や伊勢神湿原でゆっくりしたにも拘らず、今回の終点である伊勢神峠にはお昼に着きました（実際には峠の少し手前）。

伊勢神峠の名前の由来でもある伊勢神宮遥拝所からは残念ながら霧で伊勢湾すら見えませんでした。伊勢神宮遥拝所への参道を下り、旧伊勢神トンネルの西側入口付近から今回も Yaza さんと Kane さんに車で豊橋まで送っていただきましたが、時間も早かったので道の駅『もっくる新城』に立ち寄っていただき、お土産に新城特産品を購入。もちろん Kane さんとこのラスクも購入しました。

今回はここで終了です。昨年 11 月に静岡からの県境を越え愛知県に入ってから省略無しで東海自然歩道の本線を歩いてきましたが、この先の区間は交通手段や宿泊地の設定が難しいため 2 ピッチほど飛ばすことにしました。次回は猿投神社から再開します。



(伊勢神宮遥拝所) →

《記録》

- 5/14 豊橋駅 8:10=JR 飯田線・本長篠駅 9:32=10:12 田口バス停 10:20-11:40 大名倉-15:10 段戸裏谷・きららの里 (宿泊)
- 5/15 段戸裏谷・きららの里 7:00-7:35 五六橋-9:22 富士見峠 (Yaza さん、金田さんと合流) -9:34 寧比曾岳 10:00-10:43 大多賀峠-11:48 伊勢神峠 (伊勢神宮遥拝所) -12:00 旧伊勢神トンネル入口=チーム東海 (矢澤さん、金田さん) に豊橋まで車で送っていただく (豊橋にて解散)